

## 事業概略書

事業名	地場産業・地域特産品を担う障害者施設の調査とCSRに熱心な企業とのコラボレーションによる就労促進・工賃大幅増事業
事業目的	都市部への一極集中と言われているが、北の国から南の島まで障害者はいる。多様性に富んだ産業や文化が日本の魅力であり、地場産業や伝統産業を継承している障害者施設・作業所もある。せっかく意義のある活動をし優れた授産製品を作っても、地元で同じ製品を販売しているために経済的には報われないところが多い。過疎や産業衰退に悩む地方で地場産業・特産品づくりを担っている障害者施設や作業所の活動を調査し、CRSに熱心な企業とつないで大量発注や障害者雇用の促進を図る、というのが本事業の目的である。
事業概要	全国各地の障害者施設・作業所でどのような授産製品を作っているかを調査した上で、地域特性を活かした製品、優れた商品価値が認められる製品をピックアップし、20カ所余り現地に取材に赴き企業向けのビジュアルなPR冊子にまとめた。当法人は昨年度の事業で東証一部上場企業に障害者雇用とCSR活動のアンケートを実施したが、その中から特に熱心な企業80社をピックアップし、PR冊子を郵送した。また、各地の授産品づくりの状況を、ハローワーク主催の企業向け講演会の中で紹介したり、報告会を開催したりして周知に努めた。PR冊子は各地の施設・作業所や障害者関係団体にも広く頒布し、啓発に努めている。
事業実施結果及び効果	平成22年1月に飯田橋ハローワーク主催の企業向け研修(約1600人参加)、2月に八王子ハローワーク主催の研修(約200人参加)、ほかにも日立製作所、電通などの企業研修で各地の障害者施設・作業所の授産製品活動や障害者雇用について報告した。参加者のアンケートでは知的障害者の授産活動に興味を抱いたという回答が多数に上り、具体的に知的障害者の雇用を検討するとの答えもあった。また、ビジュアルなPR冊子は障害者雇用やCSRに熱心な企業に配布するほか、当法人のホームページでも掲載する。今年度はネット販売に乗り出し、優れた授産品の販路拡張をサポートする予定である。
事業主体	〒272-0823 千葉県市川市東菅野3-3-24 特定非営利活動法人千葉 chi-raku TEL : 047-335-0820 E-MAIL : popolo@icnet.ne.jp

- (注) 1. 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するので、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
2. 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途、実施した事業についての報告書冊子を必ず提出すること。